

# (仮称) ながのこども館整備事業について

## 1. 設計及び施工者の選定について

- 選定日と選定方法  
令和4年2月16日、プロポーザル方式(\*1)により選定
- 選定委員(5名)
 

樋口博	長野市副市長
茅野理恵	長野市教育委員
西澤奈々子	長野市青少年健全育成審議会の委員
日台和子	長野市こども未来部長
岩片弘充	長野市都市整備部長
- 選定事業者  
守谷商会・乃村工藝社 特定建設工事共同企業体
- 提案概要 . . . . . イメージ図は別紙参照  
事業期間：令和4年度～令和5年度  
事業費：約8億3千万円
- 選定理由  
木材の活用や遊具イメージなどに長野らしさが表現されており、安全性への配慮も高く、既存の科学展示物も活かせる計画となっている。

### \*1 プロポーザル方式

事業の実施者を選定する際に、目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定する方法（単に価格が安い者を選定する、競争入札方式ではない手法のひとつ）

## 2. 設計検討委員会

- 設置の経緯  
(仮称) ながのこども館の設計にあたり、発注者以外の意見を参考とするため。
- 検討委員(6名)
 

茅野理恵	長野市教育委員
西澤奈々子	長野市青少年健全育成審議会の委員
丸山志野	児童発達支援事業所の管理者
北沢正晃	元長野市少年科学センター館長
日台和子	長野市こども未来部長
北澤善幸	長野市都市整備部長
- 検討結果 . . . . . イメージ図は別紙参照  
第1回(4/25)、第2回(6/7)が開催され、決定事項の主なものは以下のとおり  
  
あそび場の入場年齢の考え方、通路動線(奥階段の利用)、ゾーニング  
1階西側は遊び場となり、東側の旧実験工作室は飲食可能なイベントスペースとする。  
1階西側の遊び場は、2歳までと3歳からのエリアを分けて、安全性の向上を図る。  
地下1階西側は科学展示物や工作・サイエンスショーのエリアとする。  
地下1階東側の旧冒険広場は宇宙をイメージした遊び場とする。  
ゆめの劇場は改修範囲としていないため、従来の利活用を図る。  
1階西側の遊び場と、地下1階の宇宙をイメージした遊び場は靴を脱ぐエリアとする。  
1階にオムツ替えと授乳のスペースを離れた場所に新たに設ける。

## 3. 今後の予定

詳細部の検討を行ない、今年度内に実施設計を完了し、令和5年度に工事を施工したい。